

## 当社が実施した新型コロナウイルスワクチンの職域接種における 医療インシデントの発生について

当社宇都宮製作所(栃木県宇都宮市)において実施している新型コロナウイルスワクチンの職域接種において、2021年9月3日に医療インシデントが発生したことが確認されましたので、お知らせします。

当社は職域接種の実施企業として、保健所に随時相談のうえ、ワクチン接種業務の実施医療機関と協力してワクチン接種を適切に進めてまいります。

### 記

#### 1. インシデントの概要

- 2021年9月3日午後のワクチン接種(対象者数323人。うち当社従業員267人、その他当社グループ企業・協力会社等従業員56人)において、ワクチンが適切な量を下回った状態での接種、あるいは使用済み注射針を再使用して接種をしてしまった可能性が高い、という医療インシデントが発生しました。
- 当日接種を担当した医療従事者などのスタッフおよび被接種者全員の方に対してヒアリング調査を行った他、インシデントが発生した詳しい経緯は現在も調査中です。
- 事象の発生については、9月8日に実施医療機関から厚生労働省(予防接種室)へ、9月10日には所轄の宇都宮保健所に報告ならびに今後の対応について相談しています。

#### 2. 今後の対応

- 実施医療機関より、保健所への報告・相談の結果を踏まえて対象となる323人の方に追加の検査を実施したい、との協力要請がありましたので、当社より対象の方々へ改めて十分な経緯説明を行った上で、必要な検査を受けていただくよう依頼しています。検査は10月1日に実施予定です。
- 実施医療機関においては、再発防止策として接種マニュアルの遵守徹底、異常時の報告徹底、トリプルチェックの徹底などを既に実施しています。

以上